童話村たきのうえ
ふるさと通信

発行
滝上町役場
総務課
〒099-5692
紋別郡滝上町旭町
電話0158-29-2111
FAX0158-29-3588
URL http://www.town.takinoue.hokkaido.jp

人口動態
（10月末現在）
世帯数　1,475世帯
人　口　2,747 人

故郷を持つ喜び、故郷は人生の財産
～滝上への思い新たに～

10月1日（土）、滝上町を故郷とする町内・町外者が一堂に会し交流を深める「第3回ふるさと滝上大同窓会in滝上」がホテル渓谷で開催され、１２５名の出席のもと盛大に行われました。

一昨年から、ふるさとへの愛着と誇りを高め、地元の方々と連携を図ることを目的として札幌で開催していましたが、町内外から地元開催を望む声が多く寄せられ、３回目となる今回は、初の故郷「たきのうえ」での開催となりました。

母校の校歌を昔を思い出し皆いっしょに歌いました

午後6時、札幌滝上ふるさと会 会長の小檜山博氏のあいさつの後、同窓会がスタート！久々に会う仲間に各テーブルから笑い声が上がります。

ホテル渓谷の1階フロアー全部を貸し切っての大同窓会は、滝上の地場産品を使った料理や昔の写真や地図を展示した思い出コーナーなど趣向を凝らしたものが用意されました。

アトラクションで催された「懐かしの校歌を合唱」では参加者が母校の校歌を子どもの頃の記憶を思い出しながら歌いました。

友との再会に皆笑顔に

毎年恒例の大抽選会では滝上自慢のじゃがいも「農林1号」をはじめとする様々な滝上の産品が参加者にプレゼントされ、みな笑顔に。昔の思い出や近況など、話に花が咲き、あっという間に時間が過ぎた大同窓会となりました。

参加者からは滝上を思う言葉が随所に聞かれ、ふるさとから離れて暮らしていても滝上を想う「愛」が感じられ、住む者にとっても元気づけられるものになりました。

大同窓会はじまり前には滝上町開催でしか味わえない今の滝上を知っていただく「今昔滝上ぶらり旅」を実施しました。

町内で起業している「月のチーズ」を視察見学、各地区思い出の地をまわった後、小檜山博氏が生まれ育った故郷、雄柏にある「文学の故郷」を訪れました。

文学の故郷で思い出を語り合います

十数年ぶりに滝上に訪れる方もおり懐かしい風景に当時のことを思い出し、足を止める場面も。

翌2日には、芝ざくら滝上公園で同窓会開催記念として「芝ざくら」の植栽と「エゾヤマザクラ」の植樹を実施。参加者からは「来年、孫を連れ、自分の植えた場所を確認しに来ます」との声もあがり、未来へつながる交流となりました。

大同窓会は今後も継続して実施する予定で来年は9月29日（金）、サッポロビール園での開催を予定しています。

“サワディー”たきのうえ
町長 タイ王国でトップセールス
～たきのうえの魅力を発信～

8月22日、タイ王国バンコク都で開催された北海道主催の「北海道の魅力発信セミナー」に長屋町長が出席し、滝上をPRしてきました。

町長は、２００名を超える参加者を前に、「『芝ざくら滝上公園』にお越しいただきたい９つの幸せ」と題し、プレゼンテーションを行いました。

「9」という数字はタイではラッキーナンバーとされており、滝上町の芝ざくらの特徴を「9」にちなみ紹介、地域が一丸となって約60年間育て続け、今では日本最大級の面積を有していること、紋別市や湧別町の食やチューリップとあわせ、周遊観光として一度に楽しむことができることなどをアピールしてきました。

「まつり」に参加しもっと楽しむ！
～童話村たきのうえふるさとまつり～

農産物など本格的な収穫時期を迎える9月初旬、虹の橋広場で「童話村たきのうえふるさとまつり」が開催され、多くの人で賑わいました。

住民がもっと多くお祭りに参加し、楽しんでもらうことをテーマに一昨年から始まったこのイベント。様々な参加型メニューの中、丸太早切りチャンピオン大会では、これまで素人ではなかなか切りづらかった鋸を一新。誰にでも簡単に引けるものにしたことにより若者だけの参加だけではなく年配者まで楽しむことができ、応援にも熱が入りました。

また、旬をむかえた「トウモロコシ」の早食いでは参加者は熱々な状況に悪戦苦闘。やけどに気を付けながら早く食べようとする姿に、観客からは笑いがあがります。２日間に渡った参加型のおまつりは大盛況に終わりました。

町民の協力により芝ざくらは
順調に回復～たきのうえの魅力を発信～

芝ざくら滝上公園の芝ざくらが一昨年から始まった大規模な植え替え作業により順調な回復を見せています。

その成果は今年の春のシーズンにもあらわれ、目に見えて花の勢いが違い、多くの観光客を楽しませました。

そんな中、更なる芝ざくら回復を目指し、10月15日、同公園内において「童話村を育てる会」と滝上町主催による「芝ざくら町民植栽会」が行われました。

今年で3回目となる植栽会には、町民ボランティアの皆さんのほか、毎年地域活動の一環として来ていただいている紋別警察署員の皆さん、紅葉を楽しみに滝上町を訪れたツアー客など、総勢１００名が参加しました。

ポットから苗を取り出し、ひとつ一つ丁寧に植えていきますが、大きな石が出ることもあり、石を取りながらの作業に参加者は悪戦苦闘。

丘一面、植え替えられた芝ざくらは、来年、再来年と徐々に拡がりきれいな花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませてくれます。